

# 京柔整復師会報

機関誌 149号



巻頭言

「明日につなぐ」

副会長 柴田 宗宣

特集

南丹支部 大塚建彦会員 インタビュー

公益社団法人 京都府柔道整復師会

平成30年 10月20日

京都医健専門学校

# 柔道整復科

**3**  
年制

I部 午前集中コース  
II部 午後集中コース



毎年高い国家試験合格率  
2018年3月合格実績

**86.9%**  
84名中  
73名合格  
全国平均 78.5%

1年から始まる 苦手克服の補講

+αの授業・セミナーが充実

京都医健 スポーツ現場力アカデミー **KISA** 柔道整復師会主催の 保険講習会

柔道整復科 + スポーツ現場力  
スポーツ選手の  
“ケガに強い”柔道整復師

滋慶学園グループ 全国柔道大会 **9** 連覇達成

柔道部顧問  
柔道整復科 学科長 柔道整復師  
Minatoya Chikara 湊谷 知幹  
柔道整復科 専任教員 柔道整復師  
Utsumi Yuko 打味 裕子

## 万全の国家試験サポート

京都医健は全国に約70校の姉妹校を有する滋慶学園グループの1校です。そのうち8校が柔道整復師を養成しております。姉妹校とのネットワークを活かし、国家試験対策を入学前から行なっています。またe-learningを用いてパソコンや携帯でいつでも学習ができます。万が一、国家試験が不合格になった場合は授業料無料でサポートします。

## あなたのキャリアを最大限に活かす! 既修得単位認定制度

大学・短期大学・専門学校の専門課程において既に履修された授業科目(基礎科目・専門基礎科目)で、本校のカリキュラムと同一科目もしくは授業内容が同一の場合、単位を認定し、その科目の履修を免除します。また認定された科目に対し授業料を一部免除します。さらに、学校長が判断した場合、授業科目が同一でない場合も単位を認定することがあります。

<p><b>鍼灸科</b></p> <p>3年制</p> <p>I部[昼間]午前集中コース II部[昼間]午後集中コース</p>	<p><b>理学療法科</b></p> <p>4年制</p> <p>I部[昼間] II部[夜間]</p>	<p><b>作業療法科</b></p> <p>4年制</p> <p>I部[昼間]</p>	<p><b>視能訓練科</b></p> <p>3年制</p> <p>I部[昼間]</p>	<p><b>言語聴覚科</b></p> <p>2年制</p> <p>I部[昼間] ※大卒者対象</p>	<p><b>社会福祉科</b></p> <p>1年制</p> <p>II部[夜間] ※大卒者等対象</p> <p>精神保健福祉科</p> <p>1年制</p> <p>II部[夜間] ※大卒者等対象</p>	<p><b>スポーツ科学科</b></p> <p>2年制</p> <p>スポーツトレーナーコース スポーツインストラクターコース スポーツメディカルコース スポーツビジネスコース</p>	<p><b>トータルビューティ科</b></p> <p>2年制</p> <p>エステティックコース ビューティアドバイザーコース メイクアップアーティストコース ビューティ総合コース</p>
--	--	--	--	---	--	---	---

スポーツ・医療・福祉・ビューティが学べる

# 医健KEN 京都医健専門学校

☎0120-448-808

〒604-8203 京都市中京区衣棚町51-2

ケータイからもOK!

京都医健

検索

LINEでの相談も受付中!!



HPはこちらをCHECK!



## 目 次

● 巻頭言「明日につなぐ」	副会長 柴田宗宣	2
✦ 特集 南丹支部 大塚建彦会員インタビュー		4
✳ 平成30年度 京都府総合防災訓練		8
✳ 救護活動報告		
・京都市体育振興会連合会主催「第30回 市民スポーツフェスティバル」救護活動	左京支部 昌山基成	11
✳ 第43回 近畿ブロック柔道大会（和歌山）中止について		12
✳ 第11回 日整近畿ブロック親善ゴルフ大会	京柔整ゴルフ同好会 山形高明	13
✳ 部員投稿		
・京都府綾部市を巡る		13
✳ 支部だより		
・下京・南支部会開催	通信員 金 錫奎	16
・伏見支部会開催	通信員 松本吉弘	16
・西山会・懇親会	通信員 稲川大輔	17
・平成30年度 夏季左京会の開催	通信員 岸本隆幸	17
📞 会員の動静		18
📢 掲示板コーナー		18
📝 編集後記		19

### 表紙の写真

#### 観音寺（今熊野観音寺）の紅葉

観音寺は、京都市東山区泉涌寺山内にある真言宗泉涌寺派の寺院です。平安時代に弘法大師が創成したとされています。本尊は十一面観音で西国三十三所第十五番札所として知られています。四季を通じて閑静で美しい場所ですが、多くの人が訪れる紅葉の名所でもあります。

## 「明日につなぐ」



副会長 柴田宗宣

長く親しんできた「平成」も来年4月末で終わり5月には新しい元号になります。思うと今から30年前に昭和天皇がご崩御され、平成の時代が幕を開けました。この年の6月4日に、中国では天安門事件が起こり、11月9日にはドイツでベルリンの壁が崩壊し冷戦が終結しました。それから30年の間に湾岸戦争やアメリカ同時多発テロ。阪神淡路大震災や東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震、数々の豪雨被害と思ってもよらないことが起りその影響は未だに続いています。そして我々の業界でも未だに影響を及ぼしているのが平成10年からの新設柔整養成校開校であると思います。

それまでは柔整養成校は14校定員1050名でしたが、福岡裁判の判決によってその規制は無くなりました。それにより昭和63年に新たな個人契約者を加速度的に増加させ、公益団体のガバナンスが効かない柔整師を大量発生させることになりました。このことで柔整業界の社会的信用は失墜し経済的に大きなダメージをもたらすことになりました。会員のみなさんも生活されている中で実感されていると思います。

この平成の時代に受けたダメージを回復するために平成 30 年からいろいろな改革が始まりました。「公的審査会の権限強化」「施術管理者の要件強化」「柔整養成校のカリキュラム変更」そして「電子請求への動き」です。そして改革の第一歩として3月から東京で公的審査会において疑義のある施術所の面接が開始され、4月からは施術管理者の要件強化としての実務経験が開始されました。また、今年度に入學した柔整養成校学生には180時間の臨床実習が始まります。これから柔整師になり開業しようとする者には、社会的な倫理観や保険制度を学ぶことにより常識のある柔整師が生まれると期待されますし、実際に疑義のある施術所の施術管理者を公的審査会に呼び出し面接することは不心得な柔整師に取っては大きなプレッシャーを与えたいと思います。

それと最後に今後始まるであろう療養費を電子請求することは、業界の将来を大きく左右すると考えています。これは単に紙媒体であったカルテが電子請求できるようになるというものだけではなく、柔整業界に与える公益団体の影響力は大きく異なってくると思います。

平成が終わろうとしている時に始まったばかりの「平成の改革」は明日への柔整業界につなぐものと信じています。

## 豪雨・震災のお見舞い

「9月4日、非常に勢力が強い台風21号が上陸、関西を中心として大変大きな被害をもたらしました。また、9月6日午前3時すぎに発生した北海道胆振地方を震源とする震度7の地震により、被害が広がっている状況です。復興にはかなりの日数を要することが予想されます。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。」

今回の会員インタビューは、平成30年6月3日(日)に京都府柔道整復師会永年会員表彰を受けられた大塚建彦会員をクローズアップいたします。

大塚会員は鍼灸師・柔整師・スポーツトレーナー、介護事業主へと数々の事業展開をされてきた先生です。

各市町村の地域特性に合わせて独自で行う総合事業について亀岡市の取り組みにも着目し、ご紹介いたしますので、参考にいただければ幸いです。

・業界に入ったきっかけについてお聞かせください。

父親が勧めてくれて鍼灸師を目指すことになりました。母親が病弱で父親の友人の鍼灸師にお灸をすえてもらっていて、家が鍼灸を知っていたことも大きく影響していると思います。

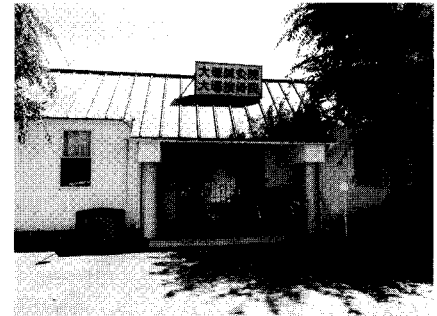
当時の時代背景として、ちょうど高校から大学に行くころ、学園紛争が一番激しかった時代です。安田講堂の攻防戦、京大の時計台を占拠するなどの事件が起きていました。

父が私の性格だとすぐに感化されると思ったから、国家資格をとるような進路に行くほうがいいのではないかと考えてくれていたようです。父の知り合いが教員をしていた鍼灸の専門学校に行って資格を取る事となりましたが、自分自身は鍼灸に興味がなくて、勧められて行ったので、モチベーションも低く、学校をさぼってばかりいたのが本当のところでした。

入学後、友人が吹田にある米山鍼灸院の内弟子に入ることになり、そのご縁で米山博久先生が主催されている勉強会に誘われました。米山先生の方は良く知りませんでしたが、勉強会に参加するようになりました。その当時の鍼灸業界は有名な先生のところで住み込みで入って、何年間か、先生と寝食を共にして生活をし、内弟子として勉強するのが一番良い方法で、米山先生のところにも何人かの内弟子がいらっしゃいました。また、米山先生が親しくされている鍼灸院の若い内弟子の先生も勉強会に来ていて、そういう人と交わっている中で、こんな世界があるのかと思っていたことを覚えています。その後、米山鍼灸院に欠員が出て、ご縁があり、米山先生の内弟子になりました。日本の鍼灸会をリードする先生の1人で、経絡否定論という論文を書かれて、日本中で論争を起こされた先生でした。わたしの入門、当時先生は明治鍼灸柔道整復専門学校の教員を辞められて間もなくでもあり、朝から晩まで先生と過ごす、幸運な期間をいただきました。先生は本を数多く書かれて出版されていましたが、目がお悪かったので、先生が言われたことを書き写す作業を弟子で行っていました。その口述筆記を通して、先生の考え、文章の作り方なども勉強させてもらうことができました。内弟子に入ってから先生の本当のすごさがわかりました。

・開業、柔道整復との出会いについてお聞かせください。

24歳のときに現在の施術所から少し離れた小さな文化住宅で開業しました。ベッドが3台しかない手狭なところでした。当時鍼灸院は亀岡に3軒くらいしかありませんでした。米山先生のところでやっていたことをそのままやれば間違いのないと思っていましたし、開業したら成功する自



大塚鍼灸院 大塚接骨院外観

信がありました。私の鍼灸の臨床スタイルは現代医学的な診方をする方法で、理学検査などを行い、病態把握をして、鍼灸をする施術方法です。開業してすぐいっぱいのお客様になり、そのスタイルで良かったと思います。

11年間、鍼灸院だけでやってきましたが、亀岡に青年会議所ができて、チャーターメンバーとして入会しました。そこで、当時本会会員の斎藤厚男先生と出会い、いろいろと話す機会がありました。「一日何人くらい患者くるの?」「20～25人かな。多いときで30人くらいかな。」「え～うそやろ。うち200人来るねん。」「200人も来るんですか?」という話のやりとりがあり、今思えば35、6年前の話で、その当時の亀岡の接骨院は斎藤接骨院だけだったかと思います。見学させてもらいましたが患者さんがいっぱいではすごかったです。そのときに柔道整復師になろうと思いました。鍼灸院だけだとみられる患者に限られてきますし、どうしても対象疾病が偏ります。もう一つの理由は保険が使えることでした。それまで鍼灸は同意書などの面倒な手続きがありましたが、柔道整復の受領委任払いだと患者さんのサインがあれば、健康保険が使えるのも魅力でした。大阪鍼灸専門学校で講師をしていて、鍼灸院と講師の2本立てで仕事をしていましたが、柔整もやろうと思って、学校の教員を退職して、明治鍼灸柔道整復専門学校柔道整復科に入りました。そして、柔道整復師の免許を取り開業しました。

#### ・柔整での開業後の話をお聞かせください。

印象深いのは山城高校から松下電器に入った玉島というバスケットボールの選手がいて、彼がいろいろな選手を紹介してくれました。アメリカのハワイ大学と松下と試合をしたときに、私も見に行っていました。松下の選手が脱臼した際に私が呼ばれて、整復させてもらったことが印象に残っています。亀岡市に総合運動公園ができて、スポーツが盛んになってきたころの話です。また、コーレス骨折の患者を友人の医師に見せて、レントゲンを撮りながら整復させてもらったりしていました。ただ、最近は骨折・脱臼も少なくなりました。肘内障の患者さんでさえ少なくなりました。いろいろな場所へトレーナーとして行く機会があるので、現場ではけっこう骨折や脱臼があり、骨折の応急処置、脱臼の整復などを行っています。今でもスポーツの現場では骨折・脱臼をみることはありますが、施術所の中ではほぼ、みなくなりました。

#### ・自身の施術所だけにとどまらず、向日市、高槻田能に向向していた経緯についてお聞かせください。

向日市の方は、スポーツトレーナーをしている人が選手を集めてトレーニングをしていたが、そこで選手を見てほしいとの依頼があって出向いていました。

また、田能はこの近所ですが、山の中で医者がないので、週に何回か来てもらえないかと依頼があり、行っていたという経緯です。それぞれ週に2回ずつ行っていました。昼休みのない毎日、午前8:30～12:30まで亀岡で施術を行い、午後1時～4時まで向日市に行ったり、高槻田能に行ったりして、夕方5時～8時までは亀岡で施術をしていたという毎日です。



インタビューを受ける大塚会員

#### ・平成10年に介護支援専門員の資格試験があり、平成11年に取得され、その3年後にはデイサービスセンターを開設されていますが、そのあたりはどのようなお考えがありましたか。また、介護事業の取り組みについてお聞かせください。

当時は佐川急便大阪SCにサッカーのトレーナーとして出向いていたので、アスレチックトレーナーを取ろうと思っていましたが、取るのに時間がかかるので難しいと思いました。それと同時

期に、年配の患者さんが減ってきていて、なぜかと考えたときに施設に行っていることが分かりました。車が迎えに来て、今のデイサービスだったと思いますが、それなら人が集まる場所を自分で作ればと思い、まずは、介護するための資格がいると思い、介護支援専門員の試験を受験しました。以前スタッフだった柔整師の先生が介護支援専門員の試験を受けるので、一緒にどうかと誘われたのもきっかけの一つです。半年しか勉強する時間がありませんでしたが、幸いなんとか受かることができました。サテライト方式で居宅介護支援事業所の運営ができたので、京都府柔道整復師会指定居宅介護支援事業所大塚接骨院出張所で何年かケアマネジャー業も行いました。

その後、平成14年に千代川で定員10人の小規模のデイサービスを開設しました。

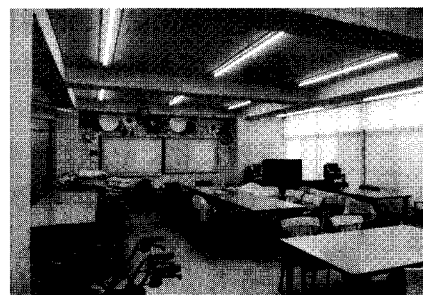
その1年半後、旭町にあるJAの支店を買ってもらえないだろうかという話があり、物件を見に行ったらデイサービスには適しているし、300坪ほどある土地と100坪くらいの鉄筋の建物でした。資金的に苦しかったのですが無理を承知で千代川のデイサービスの実績と接骨院の実績とで、京都銀行に事業計画書を書いて出したら承認してもらえ、買えました。買えたのはいいが、次は改装が必要で、その資金を捻出することに苦労したことを覚えています。そのような経緯で旭町の「デイサービスセンターさくら」を開設するに至りました。

開設とともに、千代川の小規模のデイサービスを閉めました。閉めてしまうのももったいないなあと感じましたが、閉じた方が経営面のリスクが減ると思ってのことでした。平成16年から「デイサービスセンターさくら」を運営して14年が経過しています。1階は介護認定を受けられた方が中心で定員35人の7～8時間の介護サービスを提供するデイサービス（以下、7～8デイ）で、2階は介護予防の認定を受けられた方が中心で午前20人、午後20人に対して3～4時間の介護サービスを提供するデイサービスです（以下、3～4デイ）。3単位1日定員75人のデイサービスです。現在は1日50人～60人の方々に利用をいただいています。

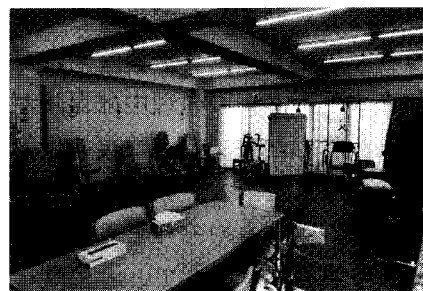
予防の人も、希望者は入浴していただいています。それが「デイサービスセンターさくら」の売りになっています。3～4デイで入浴を提供するデイサービスは少ないので、利用者さんの需要をくみ取れていると思います。

- ・地域包括ケアシステムに京都府柔道整復師会も参入したくビジョンを打ち出しています。京都市内では現在のところ個人開業の接骨院が地域支援事業には参入できていませんが、亀岡市ではいかがでしょうか。

長尾淳彦会長とはいつも話していますし、高齢福祉課の担当の課長補佐、係長とも柔道整復師がどうやって関わっていけばよいか話しています。総合事業の中で、柔道整復師が関わっていける



デイサービス1階7～8デイ



デイサービス2階3～4デイ



特殊浴の提供



庭を望める大浴場



分は通所型サービスのAかCになりますが、亀岡ではAをしないことになっています。Aをしないのは亀岡市の方針で正しいと思いますし、なぜ正しいかと言うと、Aの事業をした場合に緩和した基準でやりやすい一面があるものの、介護報酬が下がる中でA

はもっと下がることが予想され金銭面で継続してやっていけないと思うからです。行政はそれもよく考えてくれていると思います。Cは短期間で行うもので、専門職が集まって、介護にならないように半年間を使って実施します。亀岡市では平成29年度から実験的に始まっていて、初めから参加させてもらっています。長尾会長にも参加してもらっていますが、ガレリアかめおかを会場にして、そこへ柔整師、理学療法士、栄養士、ヘルパーが集まり、機能訓練を行っています。将来的に柔整師の仕事の一つとして確立できれば良いと考えています。

基準 サービス 種別	現行の通所介護相当 ① 通所介護	多様なサービス		
		② 通所型サービスA (緩和した基準によるサービス)	③ 通所型サービスB (住民主体による支援)	④ 通所型サービスC (短期集中予防サービス)
サービス 内容	通所介護と同様のサービス 生活機能の向上のための機能訓練	ミニデイサービス 運動・レクリエーション 等	体操、運動等の活動など、自主的な遊びの場	生活機能を改善するための運動器の機能向上や栄養改善等のプログラム
対象者と サービス提 供の考え 方	○既にサービスを利用しており、サービスの利用の継続が必要なケース ○「多様なサービス」の利用が難しいケース ○集中的に生活機能の向上のトレーニングを行うことで改善・維持が見込まれるケース ※収容等を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進していくことが重要。	○状態等を踏まえながら、住民主体による支援等「多様なサービス」の利用を促進		・ADLやIADLの改善に向けた支援が必要なケース 等 ※3～6ヶ月の短期間で実施
実施方法	事業者指定	事業者指定/委託	補助(助成)	直接実施/委託
基準	予防給付の基準を基本	人員等を緩和した基準	個人情報保護等の最低限の基準	内容に応じた独自の基準
サービス 提供者(例)	通所介護事業者の従事者	主に雇用労働者 +ボランティア	ボランティア主体	保健・医療の専門職 (市町村)

- ・今までにいろいろな事業をやっこれ、柔道整復師に求められるものが時代の流れとともに変わってきている中で、今後、柔道整復師が社会の中で活かしてもらえ、活躍の場をもてるために必要なことを大塚先生の言葉でいただけますか。

地域に密着した医療がおこなえるかどうか。地域の事業にもどんどん出て行って、そこで柔整師は外傷に対するアプローチができるということを認めてもらうことです。具体的に言えば地域の運動会や、スポーツ大会とかがあれば救護班で行って、そこで応急処置をする。柔整の業務を地域の人たちに見てもらおうということが大切だと思います。現場で実際に打撲、捻挫をみられるので、そういうところへ積極的に参加することで、症例経験を積み、自分の施術所での臨床に活かす。それがサイクルになるとつながってきます。



デイサービスさくらの玄関前にて

現場でみた人は施術所にくるだろうし、中だけでじっとしているのではなくて、視点を変えて施術所の外に出て行って、できることを開拓していけばいいと思います。待っているだけでは難しいと思います。それと医師と揺るぎない信頼関係でつながりをつくることです。私の施術所からは1か月に5、6人紹介しています。病院からも交通事故の患者の紹介をしてもらえます。整形外科ならこの先生、内科ならこの先生と決めています。紹介状をカルテにつけて、自分の紹介状、医師からの返書を勉強会で使い、自身やスタッフの研鑽に活用しています。

私自身は介護の世界で機能訓練指導員として活躍の場を求めることもいいと思いますが、柔整という本体があって、そこから一つの自分の事業として、活躍の場を持った方がよいと思います。

#### ・取材後記

柔整で減った収入を補ったり、介護でつながった縁が柔整施術を行う機会になったり、その家族を施術したり、相乗効果で接骨院を伸ばしていくことが理想と考えます。

機能訓練特化型の小規模デイサービスの運営が厳しさを増す現状をみていると、柔整から介護に方針を切り替えた人がまた苦勞しているのではないかと思います。主客が逆転してしまっている現状に対して、もう一度見つめなおし、いかに本来業務を行っていくかを考えていかなければいけないと思います。

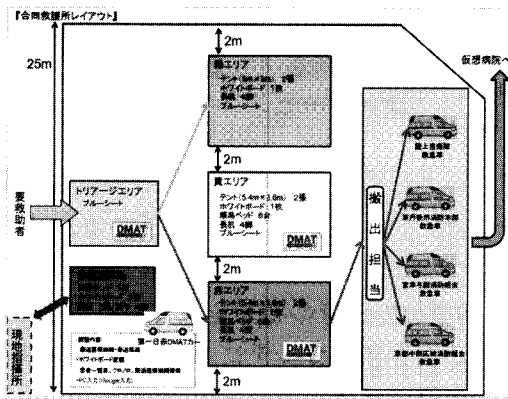
大塚先生のお言葉はそのよいヒントになったかと思っています。大塚先生、ありがとうございました。

# 平成30年度京都府総合防災訓練

平成30年9月2日(火)、綾部総合運動公園において平成30年度京都府防災訓練が行われ、本会より会員6名が参加した。当日は午前10時からの開始であったが9時前には現場に集合していた。1000人規模での訓練ということで会場に救急車、消防車、自衛隊車両など様々な訓練車両が集まっている様子は圧巻であった。

## 被害想定

9月2日未明から綾部市域に局地的豪雨が発生し、市街地を流れる河川では氾濫危険水位を超過し、支川周辺の低平地において床上浸水等が発生、一部住家が孤立。同日7時、綾部市域直下型地震(三峠断層)が発生し、綾部市、福知山市において震度7、舞鶴市で震度6強を観測。これに伴い、綾部市等の住宅地において火災が発生するとともに、一部の建物倒壊が発生。



合同救護所レイアウト 本会は緑エリアで活動

## 訓練時の状況

救護所訓練ではグラウンドに倒壊ビルを模した構築物を設置し、そこから被災者に扮した消防学校生を救出し、トリアージエリアで重症度によってトリアージタグを付けて分類、さらにカテゴリー分けされたテントに搬送され、そこで応急処置を行う。われわれ参加者6名はグリーンエリアで看護師2名と共に応急処置を行った。

トリアージタグには例えば「右前腕骨骨折」「左鎖骨骨折」「右足関節捻挫」「前頭部挫創」などトリアージエリアで診断名が書いてあるが、さらに他に傷病がないか、全身状況の変化などがいないかなど確認しつつ、エアシーネやクランメルシーネ固定、包帯固定、創部の応急処置などを行った。



京都新聞 平成30年9月3日朝刊記事



医療チーム、訓練本番前のブリーフィング

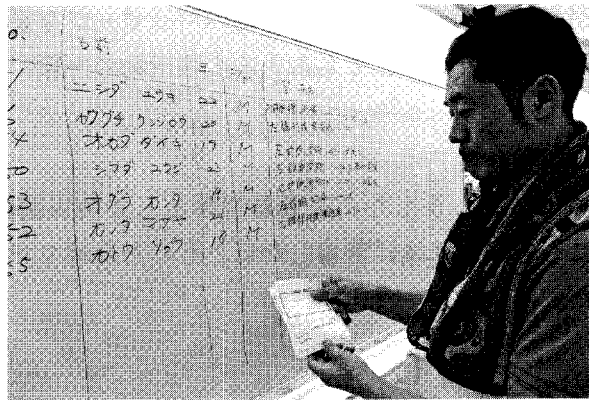
分類	識別色	傷病状態及び病態	具体的事例
第1 重症	赤色	生命を脅かす、または生命を失う危険があるもの	心肺停止、呼吸不全、意識消失、多発外傷、骨折、大出血、重度の出血、重度の頭部外傷、重度の胸部外傷、重度の腹部外傷、重度の四肢外傷、重度の顔面外傷、重度の頸部外傷、重度の腰部外傷、重度の臀部外傷、重度の足部外傷、重度の手足外傷、重度の顔面外傷、重度の頸部外傷、重度の腰部外傷、重度の臀部外傷、重度の足部外傷、重度の手足外傷
第2 重症	黄色	ア、多少治療の時間が遅れても、生命には危険がないもの。 イ、基本的には、バイタルサインが安定しているもの。	全身状態が比較的安定しているが、入院を要する以下の傷病者：骨折損傷、四肢長管骨折、脱臼、中等度創傷、など
第3 重症	緑色	上記以外の軽傷な傷病で、ほとんどが門医の治療を必要としないものなど	外傷相違可能な軽微な傷病者、四肢骨折、脱臼、打撲、捻挫、擦過傷、小さな切創及び挫創、軽度創傷、過換気症候群、など
第4 重症	青色	生命を脅かす、または生命を失う危険があるもの	心肺停止、呼吸不全、意識消失、多発外傷、骨折、大出血、重度の出血、重度の頭部外傷、重度の胸部外傷、重度の腹部外傷、重度の四肢外傷、重度の顔面外傷、重度の頸部外傷、重度の腰部外傷、重度の臀部外傷、重度の足部外傷、重度の手足外傷

トリアージカテゴリー…緑は基本的に歩行可能な傷病者

傷病者は中々リアルに出血や創部の様子をメイクなどで演出されており、実際の状況に近づけるよう考慮されていた。



訓練の様子



処置の状況を記録する様子



鎖骨骨折の処置



閉会式



事後報告、課題などを話し合う  
デブリーフィングで挨拶される山崎善也綾部市長



今回の訓練参加者

## 参加者の感想

岡田達也事業部長

今回の京都府防災訓練の参加もわれわれの柔道整復術を発揮できる場ととらえ、災害現場での他職種との連携、協働の必要性を再認識することが出来ました。より多くの会員にこのような本会活動を知って頂き、積極的にご参加願いたいと思います。

### **兼田旭紘会員**

参加された皆様、お疲れ様でした。我々が災害時に出勤出来るか、活躍できるかは、積極的な社会貢献意識を以って訓練に参加することを継続していくことでなされると思っています。そのことで柔道整復師が増加する一途である無資格のマッサージや整体などとは一線を画すものと認識していただき、有用な職種として認知してもらえる広報活動の一環に役立っていると認識しております。

### **戸川和孝会員**

初めて参加しました。柔道整復師として防災訓練に参加することは大変有意義なことと考えますが、他にももっと地域に密着した形、もっと身近でできる何かを考える必要性があるのではないかと思います。

### **田井 覚会員**

今年で3回目の参加となりましたが、DMATの活動は年々進化されていると感じましたし、一緒に参加された岡田事業部長始め、皆さんの処置される姿を見て、私も有事の際に柔道整復師として役に立てる存在にならないといけないと感じさせて頂きました。

### **岡村優輝会員**

訓練ではトリアージタグに記載されている内容に捉われ、他の症状や状況の確認がおろそかになっていたと思いました。災害現場で混乱している中、トリアージタグは絶対ですが、軽症に捉われず、いつ重症化するかもしれない頭部外傷などは優先的に黄色へのステージアップ準備も考慮すべきだと思いました。外傷から予測される病態については柔道整復師にも頼っていただけるように防災危機意識をしっかりと持って日々努めようと思います。

### **安田優二会員**

初めての参加でかなり不安でしたが岡田事業部長や他の参加者の心くばりで無事、訓練参加と取材を終えることができました。感謝いたします。当日は往復の道も含めて、とにかく救急車や赤十字車両や自衛隊車両などを多く見ました。皆さん、大変な日常業務の中、休日にも関わらず防災訓練に集まってこられたことに感動を覚えました。

## **あとがき**

訓練にあたり、関係者の代表が何度か会議を持たれており、内容についてはかなり実際の救護活動での状況に対応できるように詰められてきていると推測できた。マニュアルも「要救助者対応要領」など整備されつつあり、実際に大きな自然災害、人為的な災害などが頻発しつつある昨今、着実な早期対応ができるよう練られてきていると思われた。予期せぬ状況も想定して対応できるようにしていくことが今後、必要なのかもしれない。

# 京都市体育振興会連合会主催「第30回市民スポーツ フェスティバル」(第65回京都市ソフトボール大会、 第28回京都市壮年ソフトボール大会) 救護活動

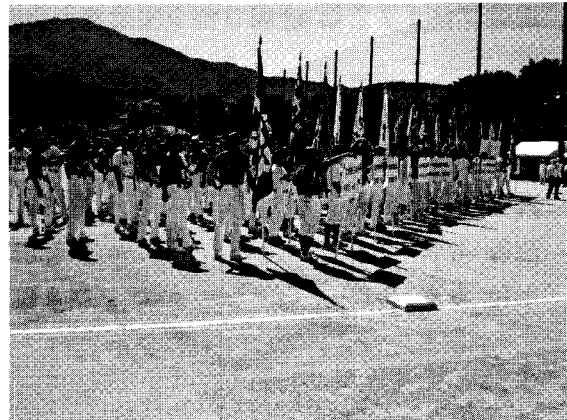
左京支部 昌山基成

平成30年7月22日(日)快晴の中、岩倉東公園野球場にて午前9時から大会が始まりました。猛暑による熱中症予防対策のため、式次第の選手入場行進、国旗・市旗・体振連合会旗掲揚、閉会式等は割愛されましたが、門川大作市長、寺田一博市議会議員、香川史郎体振連合会々長が炎天下でご挨拶されるなど粛々と開会式が行われました。さすが歴史ある大会でよく統制が取れていると感心しました。その中でとても印象に残りましたことは、紫竹チームの選手によるすばらしい選手宣誓でした。文言は実際と多少異なるかもしれませんが、興味深かったので少しご紹介させていただきます。

『宣誓、我々はスポーツマンシップにのっとり、これまで幾多の困難と非難に耐えて練習して参りました。いつも、奥さんには「また行くのか」と白い眼で見られ、子供達には「どこかへ連れて行って」とせがまれるのを振り払い、今日この日の為に精進研鑽を重ねて参りました。この場でその努力の成果を表せるよう精一杯頑張ります！なので奥さん、どうか日頃の家庭サービス不足を許して下さい。そして、できれば優しくして下さい。(皆爆笑)(以下割愛)』

そして試合開始です。各チーム、草野球とは思えないくらい強者揃いです。ほとんどのピッチャーが肩を1回転させる投げ方で、これが下投げかと思う程の剛速球でした。これに対しバッターもなかなかのものでその剛速球をもろともせず打ち返すのです。また、バント後のファーストベースへの滑り込みセーフや内野守備選手によるスライディングキャッチなど見どころ満載でした。

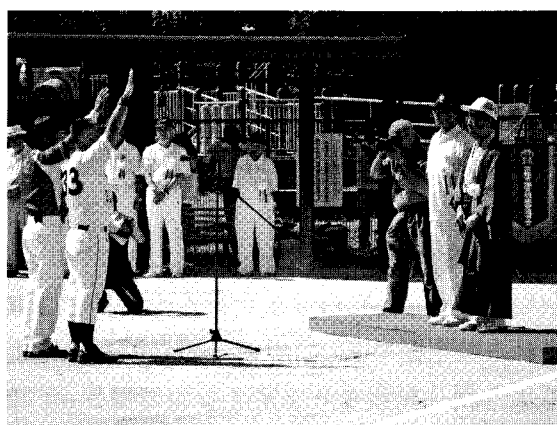
一方、看護師1名と私の救護班はほとんど出番がなく、大会本部テントの下で暑さに耐えるのが仕事でしたが、やはり想像通り、午後1時頃「選手1名が試合守備中に具合が悪くなった」と連絡が入りました。早速現場に急行しましたところ、要救護者は近くの木陰で上半身裸の状態でお休んでおられ、上半身



紅潮し、主訴は悪心・全身倦怠感・動悸でした。意識ははっきりしておられましたので、看護師の判断で持参したタオル・氷・冷却剤等で要介護者の首回り・腋下・背中等を20～30分冷やし、その後冷房設備のある公園管理棟で静養して頂きました。帰られる頃にはだいぶ元気になられ、帰宅後も「元気になっている」と同じチームの体振役員さんより連絡を頂きました。大事に至らなく良かったです！

幸い、我々の本来業務である骨折・脱臼・捻挫・打撲・挫傷の選手はおられず大会は無事に終了しました。

なお、予定しておりました準決勝戦は炎天のために、11月3日わかさスタジアム京都で行われる決勝戦と同日開催されることが決まりました。



## 第43回近畿ブロック柔道大会 (和歌山) 中止について

先般の台風のため、7月29日(日)に開催予定でした第43回近畿ブロック柔道大会(和歌山)は中止となりました。

なお、近畿ブロックで第42回日整全国柔道大会の代表選手が決まりましたので、ご紹介します。

先鋒	ガンバートル・フレデムンフ会員	京都府
次鋒	磯田 和伸 会員	兵庫県
中堅	真下 盛吉 会員	滋賀県
副将	湊谷 知幹 会員	京都府
大将	木村 友慈 会員	奈良県

# 第11回 日整近畿ブロック親善ゴルフ大会

京柔整ゴルフ同好会 山形高明

日整近畿ブロック親善ゴルフ大会は、近畿1府4県の柔道整復師会に所属する会員が一堂に会するゴルフ大会になります。

今年は奈良県が主管となり、奈良万葉カンツリー倶楽部で開催されました。

競技はダブルペリア方式で行われ、個人の成績を競う個人戦と各府県の上位者のスコアの合計を競う団体戦が行われました。京都府からは藤田 徹会員（下京）・林 哲也会員（南丹）・伊藤友雅会員（城陽）・山形高明会員（左京）の4名が参加し、他県・協同組合指定業者様合わせて28名で競技を行いました。

個人優勝は和歌山県の森川博夫会員、団体戦優勝も和歌山県で惜しくも京都は昨年と同じく準優勝になってしまいました。

来年は和歌山県が主管となり開催されますので、団体優勝奪還を目指そうと思います。

京柔整会ゴルフ同好会では毎年春と秋の2回ゴルフコンペを開催しています。アスリート志向が強いゴルファーからエンジョイゴルファーまで一緒にゴルフを楽しんでいます。



## 部員投稿

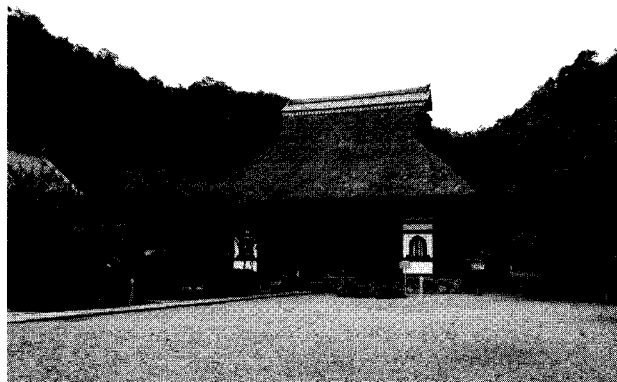
### 京都府綾部市を巡る

広報部 安田 優二

平成30年9月2日(日)綾部総合運動公園で京都府総合防災訓練に参加した。終了してからいくらか時間があつたので綾部を少し巡ることにした。

#### 安国寺

安国寺は、14世紀半ば、室町幕府の初代将軍、足利尊氏により創建された寺院である。この寺院は尊氏が出生した地ともいわれており、近辺には尊氏が産湯を使ったとされる井戸や尊氏と妻の登子、母の上杉清子の墓が残されている。秋の紅葉



安国寺本堂

が有名で紅葉まつりも行われ賑わうとのことであるが、私が歩いた時間は誰一人としておられず、気持ち落ち着いた。青紅葉も中々良いものである。



足利尊氏と妻、母の墓とされる宝篋印塔



足利尊氏が産湯を使ったと伝承される井戸



安国寺境内



安国寺境内

### 大本梅松苑

明治25年（1892）に綾部で開教した宗教法人「大本」。梅松苑には庭園 20 世紀最大級の木造建築「長生殿」、国の登録有形文化財「弥勒殿」、国の重要文化財に指定されている古民家「木の花庵」などがある。有名なひふみ神示を思い出して、想いを馳せつつゆっくりと散策した。



大本 長生殿





大本 弥勒殿 斜めから



大本梅松苑の庭園

### 私市円山古墳公園

私市円山古墳は、京都府綾部市私市町にある古墳時代中期の古墳。墳丘直径70メートル、高さ約10メートルあり、京都府下の円墳としては最大規模とのことである。ここは舞鶴若狭自動車道のトンネルの上であり、建設の事前発掘によって昭和63年に発見され、平成5年5月に整備公開されたとのことである。国の史跡、京都府有形文化財の指定を受けている。ここに着くまでに細い道に入ってしまう、通りがかりのご夫婦に道を聞いたところ、大変親切に教えて頂き、地元の史跡を訪れる者がいることに喜んで下さったようだ。春は桜が綺麗ですとおっしゃっていた。古墳の上は見晴らしが良く、暑かったが爽やかな気持ちになった。

今回は限られた時間であったが皆さんも機会があったら綾部を巡ってみて頂きたい。まだまだ素敵な場所があると思う。



私市円山古墳②



私市円山古墳④

支部だより

## 下京・南支部会開催

通信員 金 錫 奎

平成30年7月7日(土)にホテルグランヴィア京都で下京・南支部会が行われました。当日豪雨の影響で足元が悪いなか会議に16名、懇親会に18名の先生方が参加されました。まずは冒頭の挨拶を支部長の保家幸生先生がされた後に森島康之先生の会計報告があり、満場一致で可決されました。

次に今回の議題が話し合われました。

①区民運動会の件

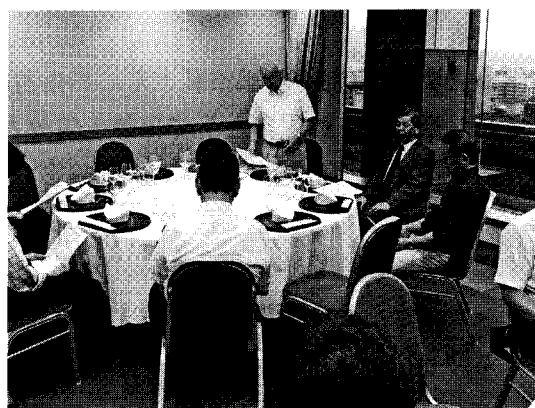


去年は3名の先生が区民運動会に赴き応急処置を行いました。今年も引き続き区民運動会に参加して柔道整復業を行い地域に貢献していくことで一致しました。

②支部旅行

旅行に行く際に毎月積み立てを行う事が議論されました。

会議後はその場で懇親会が行われ楽しいひと時を過ごしました。



支部だより

## 伏見支部会開催

通信員 松 本 吉 弘

平成30年7月7日(土)午後6時から、新都ホテル「京大和屋」にて伏見支部会を開催しました。歴史的な大雨が降り足元の悪い中、13名の支部員が出席しました。会計担当者から平成29年度会計報告の後、平成30年度予算が承認されました。定例理事会を終えられた長尾淳彦会長がお見えになり、患者調査、運動後療料、柔道場の役割、新会館建設についてなど、有意義な講演をしていただきました。



午後7時から懇親会へと移り、衆議院議員で看護師の免許をお持ちになる木村やよい先生、京都市議会議員 橋村芳和先生にご挨拶をいただきました。橋村芳和先生の乾杯のご発声により宴が始まり、美味しい日本料理とともに会員同志で楽しいひと時を過ごしました。

今回、お忙しい中、ご参加いただきました木村やよい先生、橋村芳和先生、長尾淳彦会長にお礼を申し上げます。



支部だより

## 西山会・懇親会

通信員 稲川大輔

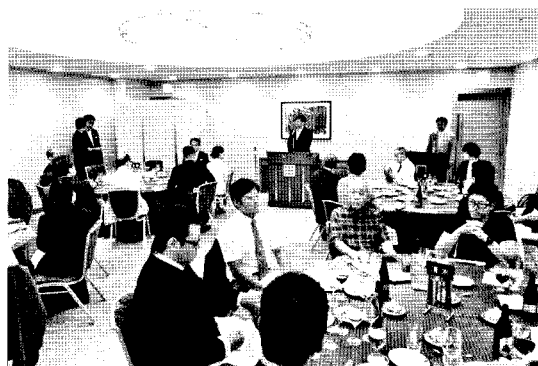
平成30年7月28日(土)暑熱耐えがたき頃、ホテルグランヴィア京都「今昔の間」において右京・西京・乙訓3支部による西山会を開催いたしました。会員61名中、出席者31名、委任状届25名、欠席者1名で過半数以上を得て西山会が成立いたしました。

研修会は午後5時30分から始まり、まず長尾淳彦会長から業界の近況や最新の保険情勢をお聞きすることが出来ました。

その後、学術部、保険部、広報部の各部長を通し、今後の予定や動向についてのお話をお聞きしました。

午後6時30分から藤野勝弘会員にご挨拶をいただき、菅野泰二郎会員の乾杯で懇親会が始まり、田中英之衆議院議員、木村やよい衆議院議員からご挨拶をいただきました。

その後、フルコースの美味しい料理をワインやビールと共にいただきながら、会員間の有意義な情報交換の場となりました。話は尽きないところでしたが、山村政男会員に閉会のご挨拶をいただき西山会は終了となりました。ご出席いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。



支部だより

## 平成30年度 夏季左京会の開催

通信員 岸本隆幸

平成30年9月1日に夏季左京会が、南禅寺の八千代にて開催されました。山形高明幹事より左京会会員動静、会計報告があり、山本剛監査役から昨年度の会計が適正に行われた報告があり、承認されました。また、次期京都接骨学会での学会発表者を選定し野村益弘先生に決まりました。

その後、長尾淳彦会長より今後の社団の取り組み、柔道整復師のあり方、患者との信頼関係を築く事、会の組織率を上げる事の重要性についてなど、大変為になる講演をして頂き懇親会に移りました。懇親会では和やかな雰囲気のもと楽しいお酒、美味しいお食事で盛り上がり終宴を迎えました。



# 会員の動静

## 新入会員紹介

### 賛助会員

**梅本 裕貴** (西京支部)  
 (9月入会) 梅本整骨院  
 〒615-8086  
 京都市西京区桂乾町4-10  
 Tel・Fax: 075-392-5956



### 退会

6月 堤 龍彦 (東山山科支部)  
 7月 夏風彰人 (北支部)  
 7月 松本吉一 (北丹支部)  
 8月 原 弘二 (右京支部)

## 掲示板コーナー

### 京柔整カレンダー

		柔整関係	京都の行事
10月	22日(月)		時代祭、鞍馬の火祭
	28日(日)	第71回京都接骨学会・保険講習会 (京都労働者総合会館ラポール京都)	
11月	3日(土)	第29回市民スポーツフェスティバル	
	17日(土)~18日(日)	第27回日本柔道整復接骨医学会学術大会 (愛知県産業労働センター ウィンクあいち)	
12月	21日(金)		終い弘法
	25日(火)		終い天神
	29日(土)~	会館休館日	
1月	~3日(木)	会館休館日	
	10日(木)		十日ゑびす大祭 (初ゑびす)
	21日(月)		初弘法
	25日(金)		初天神

毎月、第3土曜日に保険説明会が開催されます。(詳しくは事務局まで問い合わせてください)

## 編集後記

- 西日本豪雨、大阪府北部地震、台風第21号、北海道胆振東部地震と災害が続けて起こりました。本会も京都府総合防災訓練に参加していますが、災害直後は誰も助けに行けない状況になります。3日分の保存食と水を各家庭で確保しているかどうか。今一度ご確認願います。 森田康裕
- 台風21号の影響により、各地で多大な被害が起きました。会員の方で台風の影響を受けた方も多数おられることと思います。私の居住地域でも台風の影響により長時間の停電を体験しました。近隣では、信号は止まり、屋根が壊れるといった状況になっているお宅もありました。こういった天災が起こると、いかに文明の利器に頼っているのかが良く分かりますね。当たり前の有り難さをヒシヒシと感じます。近年、全国的に災害が多いのでイザという時の為に非常時に備えておくことが大事ですね。 しんじ
- 地球規模で異常気象、予知できない地震やその他の現象が起こっているようだ。人類は過去、自然現象に対抗すべく色々な策を講じてきたのだろう。それはある程度まで功を奏したのかもしれない。しかし、大きく猛威を振るう自然の前では人間など無力な存在に過ぎないと思われ知られることが急増している。ある意味、人間自体が地球へ猛威を振るってきたのかもしれない。そのことに対する浄化現象なのだろうか。でも今からでも自然と共存していく道を進めていくことが大事なのだろう。 Yuji
- 大雨、台風、震災で被害に遭われた方に、心からお見舞い申し上げます。自然の猛威に人間はあまりにも無力です。阪神淡路大震災を経験したのに「喉元過ぎれば熱さを忘れる」の言葉通り「対岸の火事」の様に見守るしか出来ない自分もいます。「命を守る行動とってください」と言われてもピンとこなかった事も。まずは自分で出来ることから始めなくては。大切な人と、自分を守るために。 ☆nakatoshi☆

次号 しめ切り 11月26日

## 京柔整会報 機関誌 149号

平成30年10月20日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会  
会長 長尾 淳彦  
編集責任者 広報部 中川 稔貴  
発行所 京都市中京区壬生松原町16番地 室谷ビル3階  
☎ 京都(075)813-1156  
(広報部)  
印刷所 奥原印刷紙行  
京都市西京区松室北河原町205  
TEL.(075)381-5611  
FAX.(075)392-0111

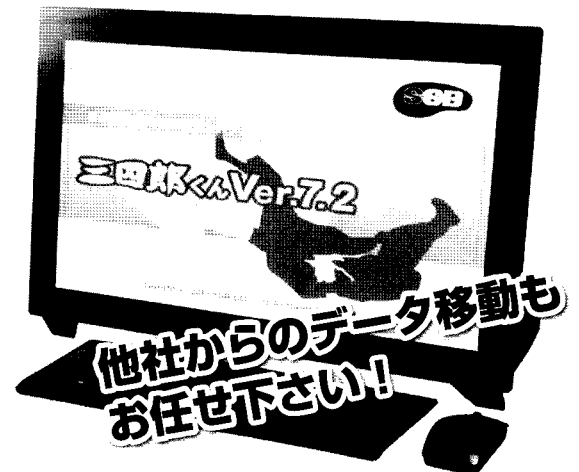
# 導入実績10,000件以上！ 接骨院・整骨院専用のレセコンなら『三四郎くん』

公益社団法人 京都府柔道整復師会でも導入率No.1！

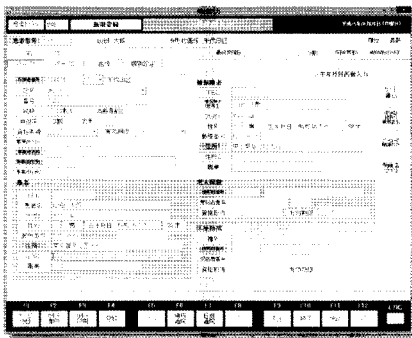
柔道整復師向 事務管理システム

## 三四郎くんVer.7.2

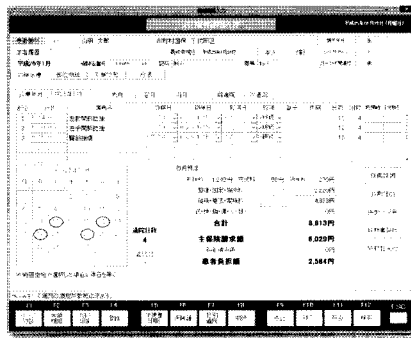
療養費改正等の保険改正にすばやく対応。  
迅速サポートで大好評を頂いている『三四郎くん』は、  
常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



※一部で希望に添えない場合があります。



▲ 保険証入力画面



▲ 傷病通院入力画面

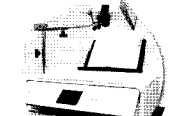
オプションで  
さらに便利！



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

### 超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。

※その他、様々な機種を取り揃えております。



**ARIETTA**  
Prologue SE

医療機器認証番号：  
227ABBZX00109000  
製造販売元：株式会社日立製作所



**Viamo c100**

医療機器認証番号：  
228ACBZX00020000  
製造販売元：  
キャノンメディカルシステムズ株式会社

デモンストレーション  
好評受付中！



**SONIMAGE HS1**

医療機器認証番号：  
226ABBZX00051000  
製造販売元：コニカミノルタ株式会社



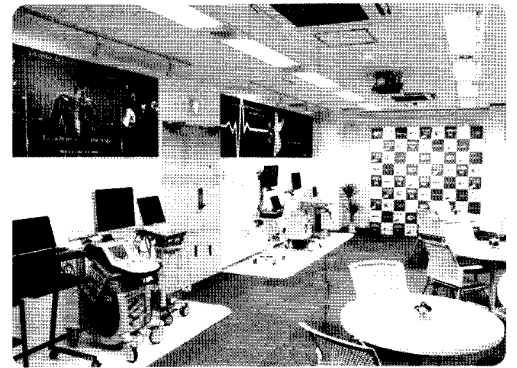
**HS:2200**

医療機器認証番号：  
225AHBZX00034  
製造販売元：本多電子株式会社

超音波画像ファイリングシステム

### ● ウルトラス三四郎 Next

大切な超音波画像をUSBメモリで簡単取り込み・保存できます！



多くの先生方に超音波観察装置をご理解  
いただくため、「東京ショールーム・SSB  
研修センター」を開設致しました。  
当社で取り扱いのある超音波画像観察装  
置を実際にご使用いただけます。  
また、定期的に超音波セミナーも開催し  
ていますので、お気軽にご相談ください。

東京ショールーム・SSB研修センター  
東京都千代田区神田三崎町2-7-10  
帝都三崎町ビル 7F

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>

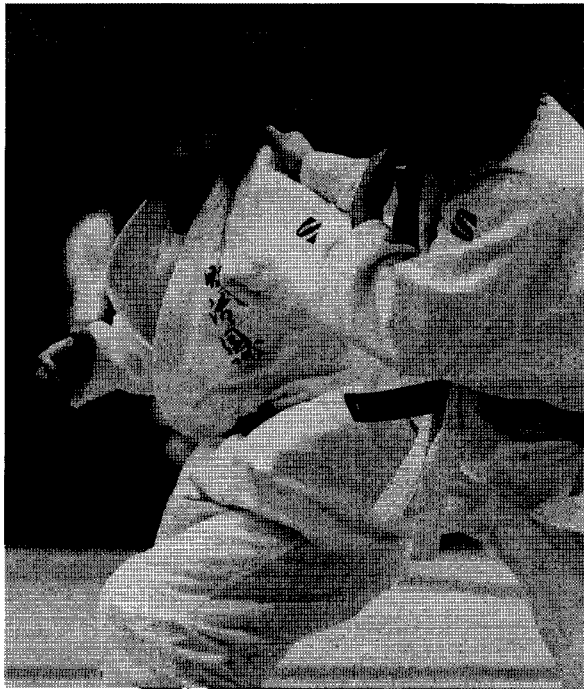
【関西営業所】 ☎532-0011

大阪市淀川区西中島4-13-24 花原第3ビル405号  
TEL 06-6390-3462 / FAX 06-6390-3463

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース  
▶ <http://www.jusei-news.com/>

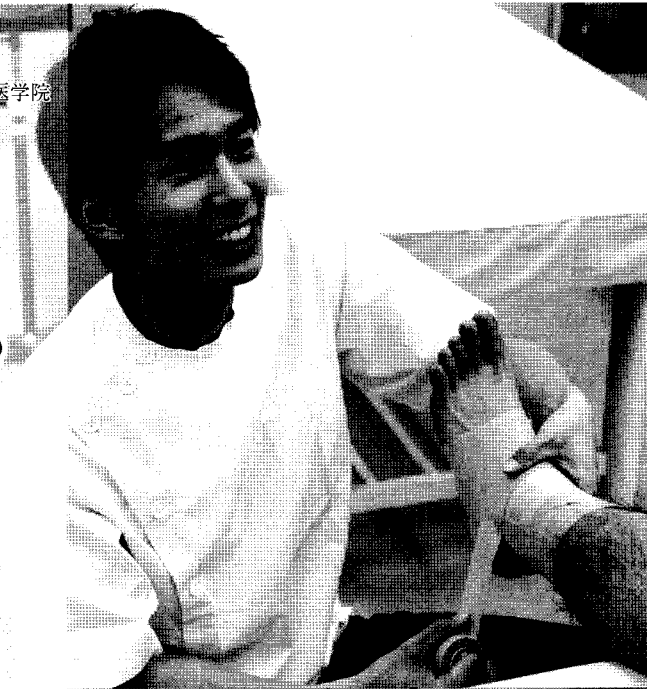
詳しくはこちら





学校法人  
明治東洋医学院

# スポーツ × 医療



～新たな可能性を切り開く学び～

◎中学・高校保健体育 一種免許状取得可能 ※星槎大学との協定による

◎鍼灸師 + 柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート

トップアスリート、スポーツメディカリストを目指す

## 明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町  
TEL 0771-72-1188(入試事務室) FAX 0771-72-1189  
URL <http://www.meiji-u.ac.jp>



大学HPは  
コチラ!!

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

## 明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53  
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800  
URL <http://www.meiji-s.ac.jp>



専門学校HPは  
コチラ!!

### 看護学部 看護学科

- 看護師・保健師・助産師 (国家資格)
- 兼履教諭二種免許
  - 第一種衛生管理者免許
  - アロマセラピスト (認定資格)

### 保健医療学部 救急救命学科

- 救急救命士 (国家資格)
- 健康運動実践指導者
  - スポーツプログラマー
  - ジュニアスポーツ指導員
  - ベーシック・サーフ・ライフセーバー

### 柔道整復学科

- 柔道整復師 (国家資格)
- アスレチックトレーナー (JATAC)
  - スポーツプログラマー
  - ジュニアスポーツ指導員
  - 健康運動実践指導者

### 鍼灸学部 鍼灸学科

- はり師・きゅう師 (国家資格)
- 健康運動実践指導者
  - アスレチックトレーナー (JATAC)
  - スポーツプログラマー
  - ジュニアスポーツ指導員

### 鍼灸学科 [医療専門課程3年制]

- はり師・きゅう師 (国家資格)
- アスレチックトレーナー (JATAC)
  - スポーツアロマトレーナー (JSTA)
  - アロマコーディネーター (JAA) etc.

### 柔整学科 [医療専門課程3年制]

- 柔道整復師 (国家資格)
- アスレチックトレーナー (JATAC)
  - スポーツアロマトレーナー (JSTA)
  - アロマコーディネーター (JAA) etc.

